

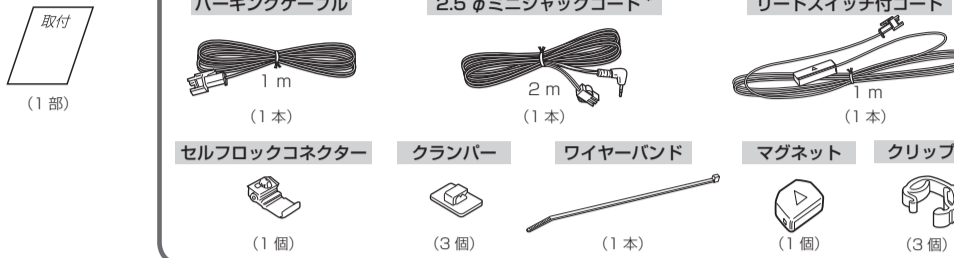
取付説明書 [配線用]

SSDポータブルカーナビゲーション
パーキングブレーキ接続ケーブル (オートマチック車シフトレバー取付)

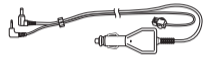
内容物の確認

取付説明書 [配線用]

パーキングブレーキ接続ケーブル(オートマチック車シフトレバー取付)



※ 本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
 ※ 本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
 ※ パーキングブレーキはサイドブレーキ(ハンドブレーキ)/フットブレーキと同一の意味を表します。
 *印…2.5φミニジャックコードは、シガーライターコード(12V車対応)とクリップで束ねられた状態で梱包されています。(クリップ3個のうち1個を束ねるために使用しています。)



取り付けの前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(A-2)を必ずお読みください。

作業が困難な場合は、本機または車をお買い上げの販売店や最寄りのディーラーにお問い合わせください。(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

SSDとはSolid State Device(ソリッドステートデバイス)の略で、地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

パナソニック株式会社
オートモティブシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2012
Printed in China

HDRCS052010
YEFM0600060 R0412-0

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
 ■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

分解や改造をしない
交通事故や火災、感電、故障の原因になります。
分解禁止

クランパーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

説明書に従って、正しく取り付けをする
火災や故障の原因になります。
 ● 作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。
 ● 配線タイプを取り付ける場合は、専門技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

注意

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。
 ● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
 ● 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回してください。
 ● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

必ず、付属品や指定の部品を使用する
確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

パーキングブレーキの接続方法について

本機はお客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。停車しているかどうかを確認し、制限を解除するためにパーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続する必要があります。

※パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は、マグネットを使用する方法とパーキングケーブルを車のパーキングブレーキに配線する方法があり、どちらか一つを接続してください。
 ※車のシフトタイプ(オートマチック車/マニュアル車)によって右記表のように接続方法が異なります。

接続方法	配線タイプ	マグネットタイプ
車のシフトタイプ		
オートマチック車 (コラムシフト車を含む)	○	○*
マニュアル車	○	×

○：接続可能 ×：接続不可
 ★印…取り付け状態において、リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、配線タイプの方法で接続してください。

- お知らせ**
- パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していない場合は、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。
 - リードスイッチ付コードのスイッチ部分に強い衝撃を加えないでください。
 - マグネット/リードスイッチ付コードのスイッチ部分に、水分などがつかないようにしてください。
 - マグネットは磁気を帯びていますので、時計や磁気カードなどを近づけないでください。
 - マグネットタイプで接続する場合、車種によっては、取り付けられない場合があります。そのときは下記「」「」【配線タイプの場合】の方法で取り付けいただくかお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する(1)

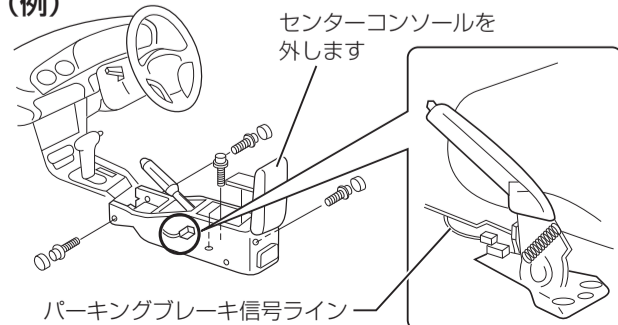
手順1. 配線をする前に

■ 配線タイプの場合

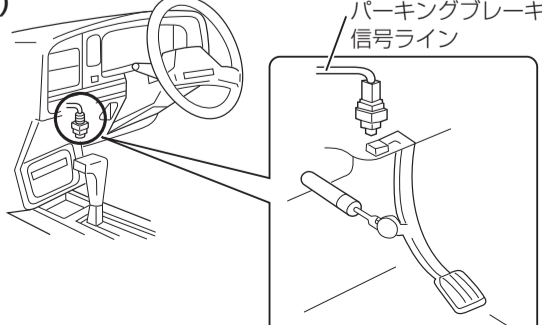
下記付属品を準備してください。



●パーキングブレーキがハンドブレーキの場合(例)



●パーキングブレーキがフットブレーキの場合(例)



※車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

■ マグネットタイプの場合

下記付属品を準備してください。



※リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、「」【配線タイプの場合】(上記の方法で接続してください)。

① マグネットにワイヤーバンドをとおす。

